

# 大師中だより

第6号 令和6年 1月 19日(金) 発行

発行 川崎市川崎区大師河原2-1-1  
川崎市立大師中学校  
学校長 森島 烈  
電話 044-266-5791



## 迎春



1月9日 全校集会 校長先生のお話より

みなさん明けましておめでとうございます。ゆっくりできましたか。

お正月早々、能登地方では大地震が起き、さらには、羽田空港でも大きな事故が起こりました。

私の大学時代のサッカー部の友人も、能登地方に奥さんの実家があり、水道が未だに復旧せずに、困っているようです。皆さんの中にも、知り合いの方が、被害に合った人もいるかもしれません。

ボランティアもまだ何もできない状態で、今私たちは、見守ることしかできないかもしれません。それでも、被害に合った方たちに思いを寄せて、一人ひとりが、一刻も早く解決に向かうように祈っていきましょう。

さて、皆さんは、今年の目標は立てましたか？

ぜひ具体的な目標を立てて、その目標を達成するための課題は何なのかを整理して取り組んでみてください。

今日は、年の初めですから、意識してほしいこととお話したいと思います。

1つ目は、「あいさつをしっかりとしよう」ということです。あいさつは次のような効果があります。

大きな声で挨拶をすると気持ちがいい、笑顔になる機会が増える、相手からの印象が良くなり、人間関係も良くなる、そして、あいさつから会話が始まる。

みなさんも部活などでもいつもきちんとあいさつができていますと思いますが、みんなが笑顔になるよう、続けていくことが大切だと思います。

2つ目は、「時間を大切にしよう」ということです。

3年生は、間近に迫ってきた高校入試にむけて、冬休みは遊ぶのも返上して、勉強してきたのかも知れません。時間ももっとほしいと思っているかも知れません。先生方も、特に3年の先生方は、冬休みに入ってから、進路の関係の仕事をしてきていました。そういった中で、たぶん、皆さんの家の方も、いろいろ気を遣ってあげていることと思います。周りの人が自分の時間を削っている気遣いを感じることも大切だと思います。

お金は使っても 働けば戻ってきますが、無駄にした時間は帰ってきません。自分の時間とともに人の時間も大切にしてください。

3つ目は、「当たり前前を当たり前前にする人間になろう」ということです。

これは、何度も話をしていますのでわかると思いますが、例えば、挨拶をする、時間を守る、授業をしっかりと受ける、友だちを大切に、自分を大切に、そして今の状況なら、手洗いを確実に、寒くても換気を行うなど……。

それでは、今年度、残すところ3ヶ月弱「あいさつをしっかりとしよう」「時間を大切にしよう」。そして「当たり前前を当たり前前にする人間になろう」の3つを大切にしながら、過ごしてください。



## 書き初め展

1年生は『温故知新』、2年生は『感謝する心』、3年生は自分で決めた言葉を書きました。各学年、代表者1名が大師中学校を代表して出展され、1月29日に審査が行われます。

1年6組                      さん    2年4組                      さん    3年3組                      さん

の作品が大師中学校を代表して出展されます。



### 2月の予定

1日(木)	3年学年末テスト(～2日)	20日(火)	体育用品販売
5日(月)	生徒集会、各種委員会	21日(水)	上履き販売
6日(火)	体育用品販売	26日(月)	朝会
20日(火)	1,2年学年末テスト(～22日)	27日(火)	卒業遠足3年
		28日(水)	避難訓練

